



PCI PROFESSIONAL (PCIP)™ トレーニング

このコースが合っているの？

受講の決定をお手伝いします。次の簡単な質問にお答えください。

あなたは…

- PCI DSS の準拠手続きに関わる全関係者の関係を理解したいですか？
- 12 の PCI DSS 要件やこれらの要件がカード会員データを保護するためにどのように作成されているかに関して詳しく学びたいですか？
- PCI DSS 要件を現実の状況に適用できるようになりたいですか？
- 自分の組織において PCI DSS に関する知識の要になりたいですか？

上記のいずれかに対する答えがはいなら、[PCI Professional \(PCIP\)](#) コースをおすすめします。続けてお読みください。

受講者の体験談

こちらに他の PCIP 受講者による体験談をご紹介します。

PCIP の e トレーニングでは PCI 要件の概要を扱うほか、自分の環境に対する要件により直接的に関わるような関連ガイドも含まれています。

このコースではペイメントカード業界において最も重要なこと、および PCI DSS の理解を深めるための基本事項が網羅されています。

自分のペースで学習できたのが良かったです。おかげで PCIP 試験に向けて十分な準備ができました。

素晴らしいコースで資料も充実しています。特に実際の業務シナリオにどう情報を適用するかを学べたのが良かったです。

PCI(Payment Card Industry)Professional トレーニングコースでは、PCI データセキュリティ基準 (PCI DSS) に対する自分の専門性や理解を実証したいと考えている業界の方のために個人用の資格を提供しています。

PCIP になるプロセスを通じて、PCI 基準の知識や自分の組織に適用される要件が何かを把握していきます。この基本資格は雇用主に関係なく付与されます。

このコースでできること



ペイメント業界におけるキャリアの基礎固めができます



知識やベストプラクティスの共有場所である PCIP コミュニティの一員になれます



3 年間有効の業界資格が付与されます



PCI 基準の適用方法に関する知識を活かすことで、自分の組織やクライアントの継続的な準拠の取組みをサポートできるようになります



クライアントやベンダーからの信頼度が向上します



キャリアにおける競争優位をもたらします

さらに

- ・ PCI ウェブサイトに掲載することであなたの専門性を周知します
- ・ マーケティング資料や文書に PCIP ロゴを使用できます
- ・ 年 4 回発行の PCI Professional に関するお知らせを受け取り、これに寄稿できます

受講対象

PCIP コースはペイメント業界のバリューチェーン内において、情報セキュリティ/技術、金融、電子商取引のいずれかの職務を担う方、またはペイメント関連製品の開発や販売に携わっている、製品開発、マーケティング、営業業務に携わる方に向けて作成されています。

一般的に次の職種が該当しますが、これに限りません。IT マネージャー、IT セキュリティマネージャー、コンプライアンスマネージャー、統制・リスクマネージャー、金融犯罪・詐欺マネージャー、電子商取引マネージャー、製品開発エンジニア、製品マネージャー、独立コンサルタント。

コース内容

- ・ PCI DSS、PCI PTS、PCI P2PE の原則など、PCI 基準の概要すべて
- ・ PCI DSS 要件や目的の理解
- ・ 基本的なペイメント業界用語の概要
- ・ 代替コントロールの適切な利用
- ・ 自己問診票 (Self-Assessment Questionnaire、SAQ) の使い方と実施時期
- ・ 新たな技術 (P2PE、トークン化、モバイル、クラウド) がペイメントカード業界に及ぼす影響の理解

コースを終えると以下のことができるようになります。

- ・ ペイメントプロセスやそれを保護するための PCI の基準を理解する
- ・ ペイメント業界関係者の役割や責任を理解する
- ・ 12 の PCI DSS 要件に関して深い見識を得る
- ・ PCI DSS に関する知識や取引プロセスに関係する組織へのその適用方法を示す

始める前にご確認ください

PCIP 認定要件をご確認ください。

必須スキル：

- ・ IT、IT 関連職における最低 2 年間の勤務経験があり、情報技術、ネットワークセキュリティ、アーキテクチャー、ペイメント業界に関する基本的な知識を備えていること

PCI SSC ウェブサイトのドキュメントライブラリにある資料に目を通しておくことを強くお勧めします。これには PCI 用語集や PCI DSS の最新版が含まれますがこれに限りません。



コース受講

ご自宅、オフィスなど好きな場所で、365 日 24 時間いつでも自分のペースで 8 時間の e ラーニングコースを受講してください。

または

インストラクターによる 1 日トレーニングクラスも受講できます。(スケジュールや場所については PCI ウェブサイトをご確認ください)

または

あなたの会社の従業員やクライアント向けに現地でインストラクターによる 1 日トレーニングを行うこともできます。

参加団体への特別価格については PCI SSC ウェブサイトをご確認ください。

試験

トレーニングコースを終えたら、受講者は現地の Pearson VUE Testing Center が実施する最終試験を受講し合格しなければなりません。

認定

e ラーニングコースでは Professional Education (CPE) 時間を 6 時間、インストラクターコースでは 7 時間分 獲得します。

これは個人的な資格です (雇用主に関係しません)。3 年ごとの再認定が必要となります。

※ PCIP トレーニングコースを受けずに PCIP 試験を受けることもできます (この場合 3 時間分の CPE 獲得です)。

今すぐお申し込み



もっと基本的なコースをお探しの方へ

[PCI Awareness](#) e ラーニングコースをご検討ください



より上級コースをお探しの方へ

[Internal Security Assessor \(ISA\)](#) トレーニングをご検討ください。e ラーニングもインストラクタークラスも受講可能です

知識を高めて。
リスクを減らす。



詳しくは [PCIP のウェブサイト](#) をご覧ください。お電話 (+1-781-876-8812) やメール (PCIP@pcisecuritystandards.org) でのお問い合わせも受け付けています。